

市報

いしかわ

12月15日号

(毎月1日・15日発行)

No.437

●10月の市内交通事故 発生件数25(230)、死者2(11)、負傷者30(285) () 内は1月からの累計



おみこしも出た収穫祭

市内9小学校でもきつき

市内9つの小学校で収穫祭（もちつき）が行われました。体験学習として、生徒たちが約1反歩の田に植えた稲が育ち、おいしいもち米ができました。写真は、PTAのお父さんやお母さんといっしょにもちつきをする関川小学校の生徒たちです。関川小の子供たちは、つきたてのおもちを、感謝の会としておじいさんやおばあさんたちと食べました。

12月15日号 目次

火災シーズン到来 /	2P
秋の叙事	3P
花と緑のコンクール	5P
情報ネットワーク	6P
まちのできごと	8P



▲石岡の風景④ 年末の石岡郵便局

火災シーズン到来！

|| まず消そう、火への鈍感、無関心 ||

また、火災による死者は全国で二千人を超えていて、一日あたり約六人が死亡している計算になります。火災シーズンを前に、身の回りの火元を点検して、我が家の防火対策を確認しておきたいもの。

「明日は我が身」との言葉があるように、火事は身近な出来事でありながら、つい自分には無縁と思いがちです。他人の家に上がった火の手が、いつ自分に降りかかるか分かりません。油断は大敵、災害はいつも心のスキをついてきます。

火災の多い時期に、心掛けるのは七つのポイントです。

■火の用心七つのポイント

①寝タバコやタバコの投げ捨てをしない。

②子供は、マッチやライターで遊ばせない。

③風の強いときは、たき火をしてをしない。

④天ぶらを揚げるときは、その場を離れない。

⑤家のまわりに燃えやすいものを置かない。

⑥風呂の空だきをしない。

⑦ストーブには、燃えやすいものを近づけない。

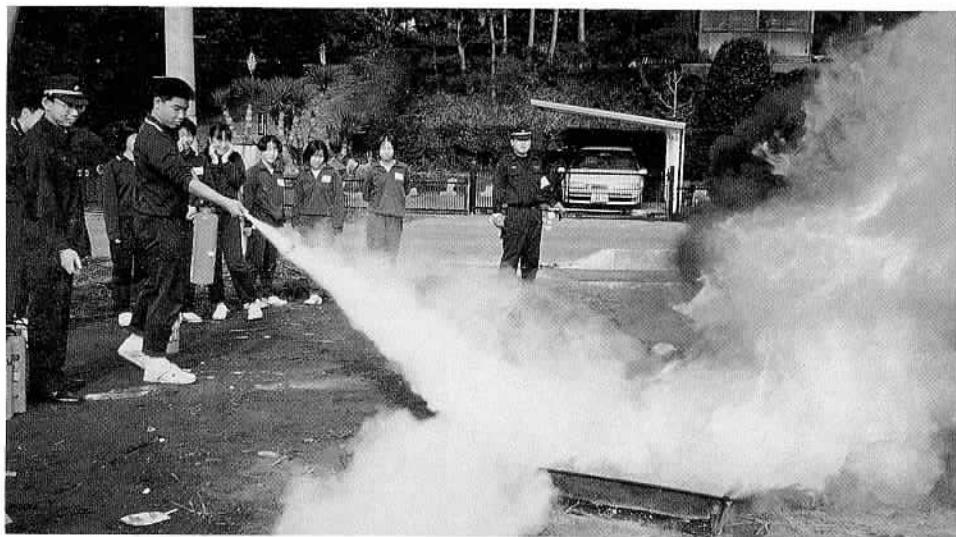
年末始——空気が乾燥し木枯しが吹き始めるこれから

の季節は、火災が一年のうち最も多くなるシーズンです。

消防庁の火災統計によれば、最近の火災種別は建物火災が

六十%以上と断然多くなっています。

主な出火原因是、①コンロ、②タバコ、③たき火、④放火、⑤火遊び、⑥放火の疑い、⑦ストーブなどとなっています。



▲11月10日、市内4中学校の2年生21名が“一日消防士”を体験しました。消防署の見学、防火検査、はしご車の体験塔乗など、盛りだくさんの消防士体験をした1日でした。

え始まるごとに、二三百度を超え、鉄まで溶かす温度になります。火の勢いは、とんでもない力を持っています。

これから火を使うことが多くなります。火災予防で一番大切なことは、市民一人一人が火災の恐ろしさ、火の恐さを知ることです。火に慣れ切ってしまうのは、危険です。

最近は、冷凍食品の普及で、朝から揚げ物をするでしょう。

実は、揚げ物が原因の建物火災は、三十%を超えていました。

油は、四百度Cを過ぎると、自然に発火します。来客や電話があつたときは、必ず火を消すよう心掛けてください。

次に多くなっている火災は、放火です。都市化が進むにつれて、放火が増加しています。

放火されないよう、家の回りに燃えやすい物を置かないことが肝心です。うちは、丈夫夫。我が家に限つて……』

思つけれど、やはり慎重に。お年寄りの方は、特に注意が必要です。動作や注意力が鈍くなっているので、隣近所の人も気を使つてあげるべ



▲「火に慣れてしまうのは危険です」と矢口幸次郎消防長（56）。

矢口消防長に聞く

火の心のしりを知りしめし



▲11月7日、三村大原の土浦協同病院看護専門学校で行われた大がかりな消防訓練。生徒たちと地元消防団も参加して、本番さながらの訓練が展開されました。

火災の熱の威力はすごいです

ですよ。木造の大きな建物が燃

き、共働きで家を空ける家庭、

家に子供だけが残っていると

うにしたいですね。

ことさら、一人暮らしのお年寄り、身体の不自由な

方もみんなで守つてあげるよ

うことですね。



▲カナダのウィタスキウイン市長が山本市長を訪問
10月11日、ホームステイしていたカナダのウィタスキウイン市のドロシイ・フレンチ市長たちが、山本市長を表敬訪問し、親交を深めました。



▲富田のささらと土橋の獅子が銀座に登場(11月17日)
石岡ばやし連合保存会(松本操会長)らお祭り関係者150人が、天皇即位奉祝大パレードに参加し、銀座から日本橋までを盛大に練り歩きました。



▲“ひびきの会”がばら賞を授賞(11月14日)
昭和56年から目の不自由な方を対象として市報のリーディングサービスを続けてきた“ひびきの会”(畠中清恵会長)の10年間の功績が認められました。



▲石岡消防本部が行っている、一人暮らしのお年寄りなどの家庭防火診断と簡易型火災速知器の設置作業。



みんなが所有・管理している空地で、枯草が生い茂っているところはありませんか？
枯草は、ちょっとした火で
も燃えやすく、風の強いときには、急激に燃え広がり、建物などに燃え移らないとも限りません。

枯草をそのまま放置しておくと大変危険ですし、近隣の方にも迷惑をかけることになります。枯草の生い茂っている空き地を所有・管理している方は、早く刈り取って安全に処理してください。
詳しくは、石岡市消防本部予防課へ。

☎
23
—
0294

枯草の放置は危険です

空き地の管理にご協力を

秋の叙勲



◆勲七等青色桐葉章
坂 本 茂(62)



◆勲五等双光旭日章
平 井 金 吾(76)

通産省東京通産局石岡アルコール工場に43年間勤務し、アルコール製造に尽力した。
(杉の井 1-21)

石岡信用金庫会長
現・全国信用金庫協会理事、茨城県信用金庫協会会长。永年にわたり地域の経済発展に貢献した。

(総社 2-9-21)

写真で 観る いしおか回想録

アミコンは皆
無、今と違つ
て子供たちの

子、もう市内にはこんな木の
ぬくもりのある校舎はあります
せん。自然と身近に子供たち

が接していた昭和三十年代には、私たちが忘れようとしている何かが息づいています。

ひまわり談話室(81)

●黒木美奈子(20)
柏原町

す。好きな車は、日産のスカ

—— に家業の大長軒製麵所の仕事を始めた美奈子さん。中華の配達と経理事務が、毎日の主な仕事です。

ボーツタイプのボルシェです。
映画も良く見ます。最近では
『稻村ジェーン』とかトム・
クルーズの『デイス・オブ・
サンダー』がよかったです。



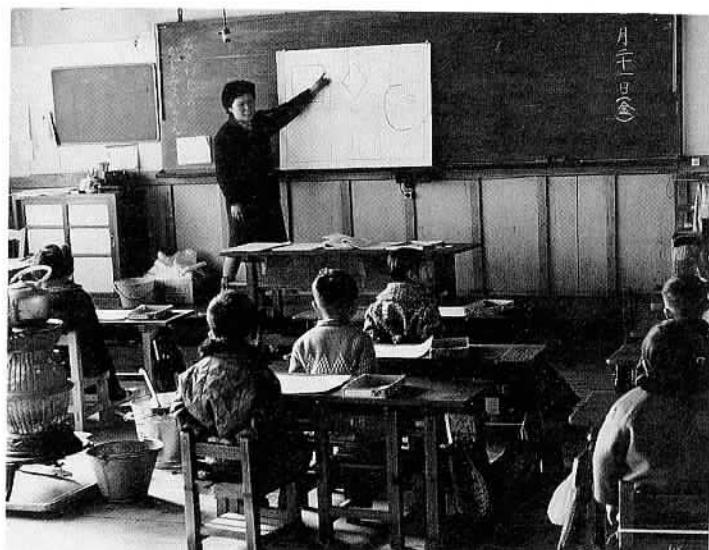
▲昭和30年代の早朝ラジオ体操の風景。広場に集まつた子供たちの服装や足元にご注目。

●昭和三十年代の子供たちの風景
メンコ、ビー玉、石けり、おは
マ。昭和三十年代の子供たちは、
遊びで過ごしていました。テレビ

上の写真は、市内若松町のとある広場での早朝ラジオ体操の風景です。頭からつま先まで、子供たちの服装はずいぶん質素です。

下の写真は市内小学校の授業風景です。木造の教室、木製の机と椅

下の写真は



▲木のぬくもりに包まれた昭和30年代の小学校の教室。

スポーツ

参加は二十一チーム、
結果は次の通りです。

参加は二十一チーム。
結果は次の通りです。

十月から十一月に行なわれたスポーツの結果を報告しま

日本少年野球連盟会長杯優勝

日まで、柏原・小井戸・染谷
球場で行なわれました。

● Aプロツク 結果は次の通りです。

轉式麻球の会員新選大会が
十月二十一日柏原テニス場で

《軟式庭球大会》

● B プロツク 準優勝 小島・見明組
第三位 中村・志岐組

第三位 準優勝 ばらき台団地
西泉ヤンキース 大砂クラブ

どです。石岡市
内を始め、八郷、
神立・出島方面が、配達の工
リアでです。

麵はお店の好みで注文を受
け、色々な麵があります。需
要は夏と冬が多く、温暖な季
節は落ち込みます」

—趣味・特技については?

市内の道路は、ずいぶん良くなつて渋滞が減りました。でも、工業団地に入る跨線橋の付近が、事故が多いので何かしてほしいと思います」





▲表彰を受ける白寿会第2環境美化クラブ会長の高橋淳さん。

「第一回花と緑の環境美化コンクール」と「第一回花と緑の街づくりボスター・標語コンクール」の表彰式が、二十六日市役所で行なわれました。この二つのコンクールは、石岡市を花と緑につつまれた美しい街にしようと、昭和六十三年に発足した「花と緑の街づくり懇談会」(山本吉蔵会長)が、街づくり運動の一環として今年から始めたものです。

「環境美化コンクール」には十二団体、「絵画コンクール」には四百六十七点、「標語コン

クール」には千六十二点の応募がありました。受賞したのは、次の方々です。(敬称略)

★小学校低学年

【花と緑の街づくりコンクール・ボスターの部】

最優秀賞
丸岡あい(府中小)
新田裕治(北小)
伊藤睦(南小)
佳作
大山千恵子(東小)
石塚朋子(石岡小)
優秀賞

クール」には千六十二点の応募がありました。受賞したのは、次の方々です。(敬称略)

石岡市は花いっぱい



☆ 小学校高学年		☆ 小学校高学年	
最優秀賞	優秀賞	最優秀賞	優秀賞
大久保	山口正博(府中小)	塚原真樹(東小)	佐々木美幸(南小)
優秀賞	小野亜紀子(石岡小)	関原啓輔(東小)	藤井綾修(高浜小)
優秀賞	佐原千春(東小)	横田枝里子(石岡小)	森田陽和(高浜小)
佳作	大関彰子(東小)	込山美穂(高浜小)	片岡真弓(三杉並小)
佳作	佐山田理奈子(東小)	長谷川真紀(石岡小)	大橋美香(三村小)
佳作	佐山田理奈子(東小)	横田麻里子(石岡小)	船見梨乃(杉並小)
優秀賞	砂山洋子(石岡中)	三志奈仁美(東小)	大橋美香(三村小)
優秀賞	弦巻智子(国府中)	金子友美(石岡小)	大橋美香(三村小)
佳作	田上幸代(城南中)	野原俊之(城南中)	船見梨乃(杉並小)
佳作	田上幸代(城南中)	渡辺野佳織(府中中)	大橋美香(三村小)
優秀賞	田上幸代(城南中)	塚原留佳(府中中)	大橋美香(三村小)
優秀賞	佐原奈美恵(国府中)	稻川朋美(石岡中)	大橋美香(三村小)
佳作	殿塚雅子(城南中)	増田留美(石岡中)	大橋美香(三村小)
佳作	川又律子(石岡中)	酒川朋美(石岡中)	大橋美香(三村小)
佳作	岩田久美子(府中中)	谷山雅惠(城南中)	大橋美香(三村小)
☆ 小学校低学年	花と緑の街づくりコンクール・標語の部	花と緑の街づくりコンクール・標語の部	花と緑の街づくりコンクール・標語の部
最優秀賞	小松崎俊至(高浜小)	白寿会第2環境美化クラブ	白寿会第2環境美化クラブ

読書感想画コンクールの表彰式が、十月二十七日市立図書館で行われました。今年は、約三百点の応募があり、四つの課題本からそれぞれ入賞作品が選ばれました。その入賞者の中から、府中小の小田和代さんが市長賞を獲得しました。

★佳作
小松崎 哲（石岡小）
谷島久美子（石岡小）
【ぼくのじしんえにつき】

★教育長賞
佳作

★教育長賞
本田敦子（三村小）
久保田麻美（府中小）
吉沼枝里子（府中小）
前野利沙（石岡小）
湯沢紀子（南小）
★佳作
【よもぎだんご】
★市長賞
小田和代（府中小）
★教育長賞
遠藤千夏（府中小）

常陸風土記の丘受講生募集

常陸風土記の丘事業所では、次の講座の受講生を募集しています。

◆教材費 実費をご負担ください。
(お申し込みのときに納入してください)

◆受付時間 午前9時～午後4時
(月曜日は休園)

各講座とも定員になり次第締め切ります。

◆問い合わせと申し込み

常陸風土記の丘事業所

(石岡市大字染谷1646)

☎ (23) 3888

[古代食料理教室]

現代に生きる古代食料理を体験してみませんか。

◇日時 2/17, 3/17

午前10時～午後3時

◇募集人員 先着30名

◇場所 常陸風土記の丘 江戸曲屋

[土器づくり(野焼き)教室]



土器、はにわなどを作り、古代体験を。

◇日時 2/3・17, 3/3

午前10時～午後2時

◇募集人員 先着30名

◇場所 常陸風土記の丘 研修室

[七宝焼講座]

ネクタイピン、ブローチなどのアクセサリーを作りながら基本技術を身につけませんか。

◇日時 1/20・27, 2/10・24, 3/10・24

午前10時～午後3時

◇募集人員 先着20名

◇場所 常陸風土記の丘 研修室

危険物取扱者保安講習会

この講習会は、製造所、貯蔵所または取扱所で、現に危険物の取扱作業に従事している甲種・乙種・丙種危険物取扱者を対象とします。一定期間（3年以内に1回）ごとに知事が行う講習の受講が義務づけられています。

該当する方は、受講を忘れないようにしてください。

■試験種別 甲種・乙種全類・丙種

■会場 講習日 受付日

県青少年会館 1月24日 1月8日

土浦市民会館 1月29日 1月7日

日立市民会館 2月5日 1月9日

神栖町中央公民館 2月26日 1月11日

■申込手続き

・受講申込書は、市消防本部危険物係に用意しております。

・受講会場へ直接お申し込みください。
郵送の場合は、(社)茨城県危険物安全協会連合会へお申し込みください
(各受付日の1週間前から受付日前日の間に必着)。

*詳しくは、市消防本部予防課へ。

☎ (23) 0294 内線212

犯罪・事故防止にご協力を

石岡警察署では、12月10日から年末年始の犯罪及び事故の防止活動を行います。ご協力をお願いします。

◆ドロボーにご用心

朝に寝しづまつてからの盗難が増えています。
(1)駅の周辺では、管理人のいる預かり所に預けてください。
(2)おやすみ前の戸締まりの再点検。
(3)お住まいの回りは明るい証明。

●バイクや自転車の盗難が多くなっています。
(1)ハンドルロックの他、堅牢なチェーンなどの補助錠をつけてください。
(2)置き場となる軒下などを明るくしてください。
(3)少年の非行や犯罪を防ぎましょう

●少年少女の非行や犯罪を防ぐ

(1)子供たちがどんなことに関心を持っているか見守りください。
(2)服装や態度が乱れていませんか。言葉遣いの変化にも注意してください。
(3)小遣い以上の品物や乗り物を持っていますか。

●交通事故が多発しています
石岡警察署管内の交通事故は、11月20日現在29名。前年と比較して9名増と異常

に増えています。
事故の原因は、前方不注意、1、速度の出し過ぎ、2、一時停止、3、酒酔い運転、4、などが主な原因です。
安全運転に心がけてください。

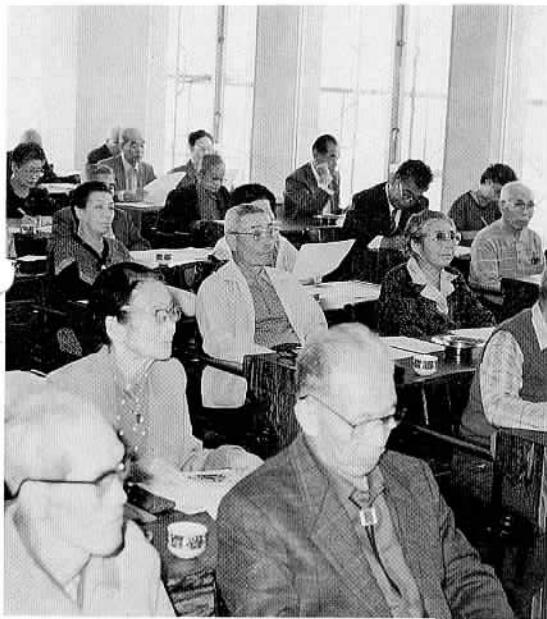
◆交通安全

石岡警察署

まちの できごと



石岡地区園芸同好会（会員70名、岩田繁松会長）による第14回盆栽一般展示大会が、石岡市民会館で開かれました。市長賞に田口信男さん（美野里町）、議長賞に岩田繁松さん（谷向町）教育長賞に大高勝蔵さん（国府二）、などが入賞しました。



県民集会議員たちが、石岡市役所で「歴史の里講演会」を開催しました。集まつた高齢者の方々とメンバーたち五十五名は、県立歴史館の桜井明研究員の講演に、歴史の里・いしあかを再発見しました。

「人を良い方向に導いていくには、最終的には暖かい心、南風のような態度が必要です」とさり気なく教えてくれたのは、三千人を超す社員を抱えるある大企業のT田総務部長でした。幾多の経験に裏打ちされた言葉だけに、説得力があります。

ふむふむ。乾燥注意報や交通取り締まりなど街が何となると、私は六号国道の獅子頭を眺めながら思いました。

県立歴史館が一部休館になりました

県立歴史館では、茨城の歴史の流れが概観できる歴史系総合展示を取り入れ、また、部門別展示を拡大するために本館展示室の増築工事を行います。

このため、次のとおり休館となります。ご迷惑をおかけしますがよろしくお願ひします。

☆本館展示室

10月22日～平成4年9月末まで休館。

☆一橋徳川家記念室・野外展示施設など

10月22日～平成3年9月末まで休館。

☆閲覧室

平常どおり開室

新しい展示のオープンは、平成4年10月の予定です。より分かりやすく親しみが持て内容の充実した展示を目指しています。今後ともよろしくお願ひします。

——茨城県立歴史館——

(水戸市緑町2-1-15)

☎ 0292 (25) 4425

こんなにちはん 赤ちゃん

すよ」と、お母さんの悦子さん（29）。

両親がお祭り好きのせいか

初めて聞く太鼓に身を乗り出して、お祭りを楽しみました

お赤ちゃんの児半君（2）

と積み木をして遊んだり、乗り

物の本を見る仁志君に、

志君に、「健康新しい子になつてね」と、お母さんかな

と、お母さんからささやかな

お願いです。



編集後記

北風がビーブーと吹き始まりそうな季節。この冬は、一月まで暖かく二月から寒くなるという長期予報が出ていました。寒がりの私にとつて、暖冬といえども年末年始の寒さは骨身にこなえそうです。本枯しとあわただしさに包まれる師走になると、なぜか思い出すのはイソップ童話の「北風と太陽」です。旅人のマントを脱がすために、北風と太陽が競い、最後に目的を果たしたのが太陽だったという有名な話。人間の気持ちを根本から動かすのは、最終的には「暖かさ」だという意味深い萬話です。

「人を良い方向に導いていくには、最終的には暖かい心、南風のような態度が必要です」とさり気なく教えてくれたのは、三千人を超す社員を抱えるある大企業のT田総務部長でした。幾多の経験に裏打ちされた言葉だけに、説得力があります。